

# A～Q 列、AB 列の記入例

監督員へ送付する日にちを記載

回答職種に◎、関連職種に○を付ける

職種欄に◎が二つ以上ついた場合、他職種の質疑番号を備考欄に記載しておく。建築であれば、電-○や機-○等と入力する。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	AB
No.	種別	質疑日	工事区分	図面番号	職種	建	構	電	機	土	造	回答期限	概算 千円	添付資料	監督員 送付日	監理所見	備考
例	設計質疑	2023/1/20	基礎躯体工事	S-H-2、S-G-2	○◎							2023/1/30	〇〇〇	添付あり	2023/1/26	概算金額を記載。 設計変更とされた、重機手配のため、できるだけ早期回答をお願いします。 工事進捗上、必要な仮設となります。設計変更処理をお願いします。	建築質疑の、○に係る質疑等
												2022/7/27	〇〇〇	添付あり	2022/7/13	監督員は、質疑の UR 送付日と監理所見を記入する。	

## 以下の区分より選択する（新築の例）

建築工事	電気設備工事	機械設備工事
仮設工事	電力設備工事	衛生器具設備工事
土工事	受変電設備工事	給水設備工事
地業工事	電力貯蔵設備工事	排水・通気設備工事
鉄筋工事	発電設備工事	給湯設備工事
コンクリート・型枠工事	情報設備工事	消火設備工事
鉄骨工事	防災設備工事	ガス設備工事
防水工事	中央監視制御設備工事	暖冷房設備工事
タイル工事		換気設備工事
木工事		エレベーター設備工事
屋根及びとい工事		
金属工事		
建具工事		
カーテンウォール工事		
塗装工事		
内装工事		
部品・その他工事		
PC工法による工事		

質疑事項と理由を具体的に記載すること

別紙の番号は質疑番号と同じとする。  
例：別紙 No.1（質疑）

## R～AB 列の記入例

確認印の入力は以下の通り。  
 設計変更処理「A」のものは、名前と確認日が入る。  
 設計変更処理「B」のものは、適宜、名前と確認日が入る。  
 設計変更処理「C」のものは、「－(ハイフン)」を入力する。  
 名前と確認日を入力しないものは、「－(ハイフン)」を入力する。

確認印の入力は以下の通り。  
 設計変更処理「A」のものは、名前と確認日が入る。  
 設計変更処理「B」のものは、適宜、名前と確認日が入る。  
 設計変更処理「C」のものは、「－(ハイフン)」を入力する。  
 名前と確認日を入力しないものは、「－(ハイフン)」を入力する。

R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB
回答							受理		ステータス	備考
回答日	回答者	回 答	添付資料	設計変更処理 A・B・C	設計課長 確認日	所長 確認日	監督員 受理日	受注者 受理日		
R5.1.30	〇〇	宜しいです。	添付なし	A	〇〇 R5.1.30	〇〇 R5.2.10	〇〇 R5.1.31	〇〇 R5.1.31	契約変更済 (第1回)	機械質疑NO. 〇に係る質疑 等

設計変更処理を入力  
 「A」：金額変更を伴う処理(図面変更有)  
 「B」：金額の変更を伴わない処理(図面変更有)  
 「C」：軽微な変更処理(図面変更なし。現場指示)

監督員及び現場代理人は、回答を受理したら入力する。次回の質疑回答一覧の提出の際に受理日を更新して送付すること。

監督員は、質疑回答のステータスを入力する。

## 指示シート・報告シートにおける記入例

### 【指示シート】

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U											
指示													1			指示		添付資料		設計変更処理 A・B		設計課長 確認日		所長 確認日		監督員 受理日		受注者 受理日		ステータス	備考
No.	種別	工事区分	図面番号	職種				指示日	指示者	添付資料		設計変更処理 A・B		設計課長 確認日		所長 確認日		監督員 受理日		受注者 受理日		ステータス	備考								
例	指示	基礎躯体工事	S-H-2、S-G-2	建	構	電	機	土	造	R4.8.15	〇〇	添付の通り、図面変更を行う。設計変更処理とする。		添付あり		A		〇〇 R4.8.15		〇〇 R4.8.15		〇〇 R4.8.16		〇〇 R4.8.16							

管理職（課長）の名前と確認日を入れてから、送付する。

監督員及び現場代理人は、回答を受理したら入力する。次の質疑回答一覧の提出の際に受理日を更新して送付すること。

監督員は、質疑回答のステータスを入力する。

### 【報告シート】

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
報告													ステータス	備考
No.	種別	工事区分	図面番号	職種				報告者 報告日	内容	添付資料				
例	報告	基礎躯体工事	S-H-2、S-G-2	建	構	電	機	土	造	〇〇 R5.2.1	砂杭施工後のチェックボーリング結果のご報告をさせていただきます。	添付あり	受領	

質疑回答に対応する報告の場合は、質疑番号を備考欄に入力すること。

報告シートは、報告を求められた場合や報告が必要な時に、入力すること

UR 設計担当もしくは UR 工事事務所は、ステータスを入力する。